

栗橋地域会議 総括表

1. 平成27年度栗橋地域会議事業概要

検討事項	①第1回において、座長及び副座長を決定した。 ②第2回から第4回の会議において、地域会議で実施する事業を検討し、平成28年度に「栗橋まちあるき観光活性化事業」を実施して、マップの作製、スタンプラリーの実施とともに記念品の作製及び静桜の植樹を決定した。										
予算額	—	円	決算額	—	円	地域会議構成員数	18	人	会議開催回数	4	回

2. 平成28年度栗橋地域会議事業概要

事業名	栗橋まちあるき観光活性化事業(栗橋地域会議事業)	所管部課	栗橋総合支所総務管理課								
事業実施内容	①栗橋まちあるきマップの作製 関所、栗橋宿及び静御前の3つの作業部会が検討・協議し、「栗橋歴史ガイドブック・マップ」の内容を取りまとめる。 作成部数:栗橋歴史ガイドブック 8,000部 栗橋歴史ガイドマップ 5,000部 ②スタンプラリーボックス及び記念品の作製 スタンプラリーボックス設置箇所 静御前の墓、八坂神社、栗橋関所跡碑、深廣寺、定福院、吉田家水塚の6箇所 記念品 扇子:250本×2種類 扇子箱:500箱 ③静桜の植樹 備品等の購入:肥料 接ぎ木用備品 除草用備品等 台木の購入 本数:200本 設置箇所:南栗橋12丁目地内										
予算額	5,000,000	円	決算額	4,998,691	円	地域会議構成員数	18	人	会議開催回数	5	回

3. 平成29年度栗橋地域会議事業概要

事業名	栗橋まちあるき観光活性化事業(栗橋地域会議事業)	所管部課	栗橋総合支所総務管理課								
事業実施内容	①提灯・フラッグの設置 栗橋駅東口周辺に静御前をモチーフにした提灯11基、スタンプラリーボックス設置場所に、その風景を載せた提灯5基を設置した。 JR栗橋駅改札前、栗橋文化会館(イリス)に静御前及び源義経のキャラクターを使用したフラッグを設置した。 ②栗橋まちめぐりスタンプラリーの実施 期 間:H29. 10. 20からH30. 1. 31 参加者:1,746名(抽選により400名に静御前オリジナル扇子をプレゼント) ③栗橋歴史講演会の開催 日 時:H30. 1. 21 会 場:栗橋文化会館(イリス) 講 師:林 望 先生(作家・国文学者) テーマ:文学的存在としての静御前 来場者:403名 ④静桜の育成 内容:「静桜里親の会」を中心に、南栗橋地区へ静桜の植樹のためにH28年度購入した台木(大島桜)を育成した。										
予算額	5,000,000	円	決算額	4,997,399	円	地域会議構成員数	17	人	会議開催回数	4	回

4. 平成30年度栗橋地域会議事業概要

事業名	栗橋まちあるき観光活性化事業(栗橋地域会議事業)	所管部課	栗橋総合支所総務管理課								
事業実施内容	①栗橋まちめぐりスタンプラリーの実施 期 間:H30. 11. 1からH31. 1. 31 参加者:1,570名(抽選により500名に静御前オリジナル扇子をプレゼント) ※H29年度の設置個所に新たに北広島地蔵尊を加え、7箇所とする。 ②静桜の育成 育成用備品等の購入 ③提灯作製設置(修理費を含む)										
予算額	5,000,000	円	決算額	4,703,561	円	地域会議構成員数	17	人	会議開催回数	2	回

5. 栗橋地域会議事業の成果品の今後の維持管理

<成果品> 「スタンプラリーボックス」、「提灯」、「フラッグ」、「栗橋歴史ガイドブック」 <地域会議事業廃止後における成果品の維持管理> 総務管理課が担当する。

6. 事業実施3か年の総括

栗橋地域会議では、地域の特色や歴史的資源を生かしながら、地域の魅力の発掘や地域の活性化を図るための事業を検討・協議し「栗橋まちあるき観光活性化事業」を決定した。 この事業では、静御前の墓、鎌倉古道、また日光街道の宿場町としての栗橋地区の歴史的・文化的資産を掘り起こし、栗橋関所や静御前伝説の再発見につなげた。特に、スタンプラリーの実施においては、平成29年度1,746名、30年度1,570名と家族や友人を伴っての多くの参加者を集めることができ、街なかを回遊することで、地域は元より商店街の活性化に寄与することができた。 また、静桜については、広島落し治いに育樹、定植した。
